

「意思疎通支援部会」について

1. 目的

特に専門性の高い意思疎通支援である「盲ろう者通訳・介助」、「手話通訳」、「要約筆記」などを担う者の養成・派遣等のあり方について、ワーキンググループを設置し、審議する。

2. 検討の方向性及びスケジュールについて

(1) 意思疎通支援部会

○スケジュールなど

- ・平成30年7月 第1回部会
検討方針・進め方の確認
- ・平成31年2月ごろ 第2回部会
検討のとりまとめ等

(2) 手話ワーキンググループ

○委員構成

- ・長宗 政男 公益社団法人大阪聴力障害者協会 役員 【座長】
- ・飯泉 菜穂子 大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国立民族学博物館人類基礎理論研究部日本財団助成
手話言語学研究部門特任教授
- ・武居 渡 金沢大学人間社会研究域学校教育系 教授

○スケジュールなど

- ・平成30年8月 第1回手話通訳ワーキンググループ
手話通訳者の派遣・養成のあり方などについて
- ・平成30年11月ごろ 第2回手話通訳ワーキンググループ
手話通訳者の派遣・養成のあり方などについて

(3) 要約筆記・新たな意思疎通支援ワーキンググループ

○委員構成

- ・小尾 隆一 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 役員 【座長】
- ・上野 哲人 特定非営利活動法人大阪府中途失聴・難聴者協会 役員

- ・藤井 達也 一般社団法人大阪府言語聴覚士会 役員

○スケジュールなど

- ・平成30年9月ごろ 要約筆記・新たな意思疎通支援ワーキンググループ
失語症者への支援のあり方などについて

(4) 盲ろう者通訳・介助ワーキンググループ

○委員構成

- ・ 慎 英弘 四天王寺大学 名誉教授 【座長】
- ・ 門川 紳一郎 特定非営利活動法人
視聴覚二重障害者福祉センターすまいる
理事長
- ・ 田中 康弘 特定非営利活動法人大阪盲ろう者友の会 代表理事
- ・ 古田 朋也 障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議
議長
- ・ 河合 茂尚 社会福祉法人大阪障害者自立支援協会
促進センター所長

○スケジュールなど

- ・平成31年2月ごろ 盲ろう者通訳・介助ワーキンググループ
利用者登録基準などについて

※各ワーキンググループでは、状況に応じ臨時委員等を招聘。